

O's News

2019
10

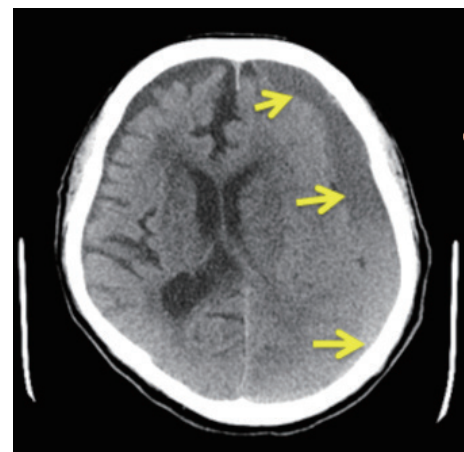
頭を打って脳の外に血がたまる

脳神経外科 高井 聡

ご高齢の方は年を重ねるごとに筋力低下や視力の低下、様々な老化現象を認めるようになり転倒リスクが増えてきます。転倒して頭をぶつけた際に注意すべきことは頭の中で出血が起きるかもしれないということです。大抵の頭部打撲による頭の中の出血は受傷直後に起きるものですが、ご高齢の方の場合は受傷時には問題なくともしばらく時間が経過してから頭の中で出血することがあります。それを『慢性硬膜下血腫』と呼び、脳の外側にある硬膜と脳との間でゆっくりと血のたまりができる状態を言います。大体は70歳以上の男性に多く見られ、外傷後約1か月経過してから症状が現れるようになります。血のたまりが脳を圧迫することで症状が現れますが、具体的には意識障害、手足の麻痺や頭痛といったものがあります。ゆっくりと症状が現れてくるためご本人に自覚がないことはよくあります。一緒に暮らされているご家族がなんとなく最近受け答えに時間がかかっている、歩行時にふらつきや左右に傾いていたりしているなど、認知症とよく似た症状に気づいて一緒に来院されることが多いです。ご高齢の方の場合は自覚症状が乏しい場合が多いですが、50代ぐらいの方でも稀に発症することがあり、その場合は頭痛や明らかな手足の麻痺の症状を自覚することがあります。検査は頭部の画像検査が必須でCTかMRIで診断を確定することができます。慢性硬膜下血腫は少しずつ脳の外側に血がたまる

病気で未だに明確な発生機序がわかっていない病気ではありますが、ずっと血がたまり続けるわけではなくあるところでピークを迎えます。その後少しずつ自然に消失していくことが知られていますが、増え続けている内は症状が増悪し、命に関わるときがあります。治療は基本的に症状がある場合は手術適応となり、症状がなければ経過観察となります。手術方法は骨と硬膜に小さな穴を開けてそこにチューブを入れて血のたまりを除去します。局所麻酔でできる手術であり、1時間ほどで終わります。血のたまりがなくなれば症状は改善しますが約10%の割合で再発することがあり再度同じ手術が必要となります。

ご高齢の方の頭部打撲では、その後1～2か月ほど経過に注意する必要があり普段と様子が違うときは早めに脳神経外科を受診していただくことが大切です。



診療情報管理士とはどんなお仕事？

診療情報管理室 主任 伊藤 優実

診療情報管理士とはなかなか聞き慣れない言葉ですが、その名の通り、診療情報を適切に管理し、そこに含まれる情報を活用していく仕事です。

患者さんと直接お会いすることはほとんどありませんが、医療現場の裏方としてより良い医療サービスが提供できるよう日々、奮闘しています。

主な業務は、以下の通りです。



コーディング

カルテに記載されている病名をWHO（世界保健機構）の定めるコードに置き換えて登録します。

診療記録の点検・保管・管理

医師や看護師等が作成する診療記録等、内容に不足や誤りがないか、また退院時要約が期日までに作成しているかなどの点検を行います。診療記録等の保管・管理も行っています。

診療情報開示

診療情報の開示請求に適切に対応します。

がん登録

がん患者の情報をデータベースに登録することで、患者数や生存率、治療効果などの把握のため活用されています。

疾病統計の作成

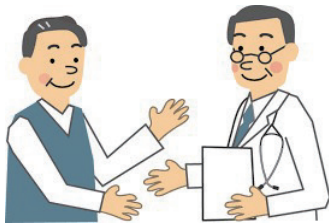
入院患者について、ICD（国際疾病分類）上の規定に沿って作成します。

たかが頭痛、されど頭痛

秘書課 主任 度會 さやか

皆様は頭痛に悩まされた経験はありますか？

季節の変わり目は、急激な気温・気圧の変化や、生活環境の変化も加わり、頭痛に悩まされる方が多いといわれています。日本頭痛学会によると、国民の約4人に1人が慢性頭痛で悩まされているそうです。



当クリニックにも毎日いろいろなタイプの頭痛の方が来院されます。しかしながら「たかが頭痛で脳外科を受診してもいいのかしら」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、検査を受けて他に重大な病気が潜んでいないかを調べることも必要です。異常がないことを確認した上で、自分に合った薬を医師と相談しながら見付けていくことが治療の糸口になっていきます。

一人で悩まず、ぜひクリニックの医師にご相談ください。

大西脳神経外科病院附属 明石駅前クリニック TEL:078-911-0024

診療時間		月	火	水	木	金
午前	受付時間	8:30~11:30	○	○	○	○
	診療時間	9:00~12:00	○	○	○	○
午後	受付時間	14:30~17:30	○	○	○	○
	診療時間	15:00~18:00	○	○	○	○

【診療科】脳神経外科、神経内科 休診日：土曜日、日曜日、祝日





「二十四節気と七十二候」のお話



かなづき 全国の神様が出雲大社へ集まるので、土地の神さまがいなくなってしまうことから「神無月」と呼ばれました。古代の出雲大社、その御社の高さは現在の3倍もあったという記録があり、威容を誇りました。

十六節気

秋分 しゅうぶん

10/3～7(四十八候) 水始涸 / みずはじめてかれる

黄金色に広がる田んぼ、稲穂を刈り入れる準備の為、水を抜いてゆく時期を迎えました。稲は、8月中旬に穂の先から咲き上がる白い花を5日間咲かせます。開花は2時間くらいでその間の10～20分で受粉を行なうとか一。この間に台風や潮の害があると、お米は実らないことに。現代は栽培技術が進歩しましたが、一粒のお米の神秘さ、ありがたさを感じますね。

十七節気

寒露 かんろう

10/8～12(四十九候) 鴻雁来 / こうがんきたる

子育てを終えたつばめが南方へ帰り、北方から雁や鴨など冬鳥が渡ってくる頃です。雁は江戸時代、庶民は狩りを禁じられていましたが、明治に入ってから乱獲されたことにより激減。V字の編隊は秋の風物詩として日本中どこでもみられました。現在は宮城県の伊豆沼あたりで観察できるのみだそうです。ちなみに「がんもどき」は「雁のような味」という意味。ちょっと驚きです(^-^)

ひんやりとした秋の空気。ゆったりとした静かな時間を味わいましょ。

10/13～17(五十候) 菊花開 / きくのはなひらく

菊の花が咲き始めます。邪気を払い不老長寿の薬として、中国から渡ってきました。能「菊慈童」。菊の花が咲き乱れる仙境。菊の霊験で、700年の間そこで生きる美少年が、華麗に舞うお話です。



10/18～22(五十一候) 蟋蟀在戸 / きりぎりすとにあり

「あれ鈴虫が鳴いている～♪チンチロチンチロ…」秋の虫の声は心に響きます。青空にひんやりとした秋の空気、思わず深呼吸がたくなります。時間に追われ、緊張が続いたり、悩みで不安が増した時、浅い呼吸になりがち。大きくゆっくり口から息をはき出し、鼻から息を吸う深呼吸♪副交感神経を刺激してリラックス～。「ため息」はそのプチバージョンです。



十八節気

霜降 そうこう

10/23～27(五十二候) 霜始降 / しもはじめてふる

北の地方では霜がみられるようになります。秋は深まり、紅葉も進み、美しい季節です。四季のある私達は、一年を巡った風景にまた出会ったとき、「もうそんな季節になったのだなあ」と感じるものですね。昔の人は、霜を目にした時、特にそれを感じられたようです。「星霜」「歳霜」は「年月」という意味をもち、「幾霜」は何年もの歳月…という意味です。奥深い日本語ですね。

栗、りんご、さつまいもなどこの時期のフルーツは、豊かな実りの秋の味覚です。

10/28～11/1(五十三候) 雲時施 / こさめときどきふる

晩秋のこの時期のぱらぱらと降ったりやんだりする小雨「時雨」。「一雨一度」ということわざもあるように、季節は冬へと少しずつ移るいでゆきます。10月31日は古代ケルト族のお祭りハロウィーン。オレンジ色のおばけカボチャににっこり♪



今月の花

花梨(かりん)

バラ科カリン属
開花: 3～5月 / 熟果10～11月
英名: Chinese guince (中国のマルメロ)

別名: 安蘭樹
原産地: 中国

「君自身であれ! そうすれば世界は豊かで美しい!」ドイツの小説家、詩人のヘルマン・ヘッセの言葉です。花梨の花言葉は「豊麗」。その桜色の豊かな花に由来するそうです。マルメロも近種になります。ユーモラスな形の黄色い実。その香りはすばらしく、部屋において楽しむこともできます。果実は渋くて堅く(歯が折れるかと思うくらい)、そのままではとても食用には向きません。花梨の生薬名は、和木瓜(わもっか)。たしかに木瓜(ボケ)の実によく似ていますね。古くから「咽喉の炎症を抑える」、「咳止め」などに効果がありました。花梨の木は木肌の美しさと堅さから、家具や建材として幅広く使われています。





Ohnishi Neurological Center

外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
	午後	—	大西(宏)	久我	西岡	兒玉
2診	午前	高橋	前岡	角田	福留	松岡
	午後	高橋	前岡	角田	福留	松岡
3診	午前	担当医	担当医	担当医	富士井	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	高井
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	脳血管内治療外来 高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)/高橋	—	脳血管内治療外来 大西(宏)
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本	脊椎・脊髄外来 山本
7診	午前	神経内科 立花	—	神経内科 赤谷	内科 竈門(カマド)	第4金曜日 てんかん外来 田村
	午後	—	—	—	—	第4金曜日 てんかん外来 田村
10診	午前	—	—	—	—	—
	午後	—	—	—	—	<13:00~> 麻酔科 鈴木

※診察受付時間:月~金 <午前>8:30~11:30 <午後>13:30~16:30 (2019.10)

連携協力医療機関のご紹介(No.184)

落合眼科医院

院長:落合 春幸



【認定資格】日本眼科学会 専門医、神戸大学 医学研究科博士課程

【診療科目】眼科

【住 所】兵庫県神戸市西区前開南町1丁目2-1
伊川谷駅ビル2階

【電 話】078-939-3315

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
10:00~13:00	○	○	○	○	○	○	/
15:00~18:00	○	手術	○	○	/	/	/

※午前診:月曜日~金曜日は2診制、土曜日は1診制(院長・副院長交代)
※午後診:月曜日は院長診、水曜日・木曜日は副院長診



落合院長からのメッセージ

当院は神戸市営地下鉄伊川谷駅構内にある眼科医院です。目の症状でのお悩み、少しでも不安がある場合は、お気軽にご来院・ご相談ください。

連携協力医療機関のご紹介(No.185)

かわしま内科クリニック



院長:河島 哲也

【認定資格】総合内科専門医、循環器専門医、超音波専門医、認定産業医

【診療科目】内科・循環器内科・呼吸器内科

【住 所】兵庫県加古郡播磨町北本荘1丁目14-14

【電 話】079-436-2660

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	/
16:00~19:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜日・土曜日午後、日曜日、祝日



河島院長からのメッセージ

循環器、呼吸器疾患を中心に内科全般にわたって幅広い診療を行い、地域の皆様のかかりつけ医を目指しています。

公式LINE



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp http://www.onc.akashi.hyogo.jp/

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘

ホームページ

